

中高一貫教育だより

令和4年7月21日 第1号発行

5月23日（月）に、軽米地域中高一貫教育全体会が開かれました。軽米中学校・軽米高校の職員が集まり、中高一貫教育の質の向上を図るためのワークショップを行い、問題点と改善策について話し合いました。部活動顧問による情報交換も実施しました。

また、6月7日（火）には第1回軽米地域中高一貫教育協議会が軽米高校にて行われました。役員の選任や、令和4年度中高一貫教育実施計画の確認が行われました。質疑応答では沢山の意見が出され、活発な議論が交わされました。



＜中高一貫教育協議会の様子＞



＜中高一貫執行部あいさつ運動＞

今後については、9月「中高一貫クリーン作戦」、「軽高生と語る会」が計画されており、中学校と高校の交流が一層深まるものと期待されます。

交流授業については既に6月から数学が始まっています。英語は8月（夏休み明け）から始まります。例年通り週1回の訪問授業に加え、中学校での「集中講義」も予定されています。また、今年度は年間を通じて軽米中学校美術の足立先生が高校の授業を担当し、軽米高校家庭科の石塚先生が中学校の授業を担当する相互乗り入れ授業を実施しています。

授業だけに限らず、中高の生徒会執行部によるあいさつ運動は7月までに3回実施されました。爽やかに登校する生徒と挨拶を交わしました

＜今年度の中高一貫教育の主な内容＞

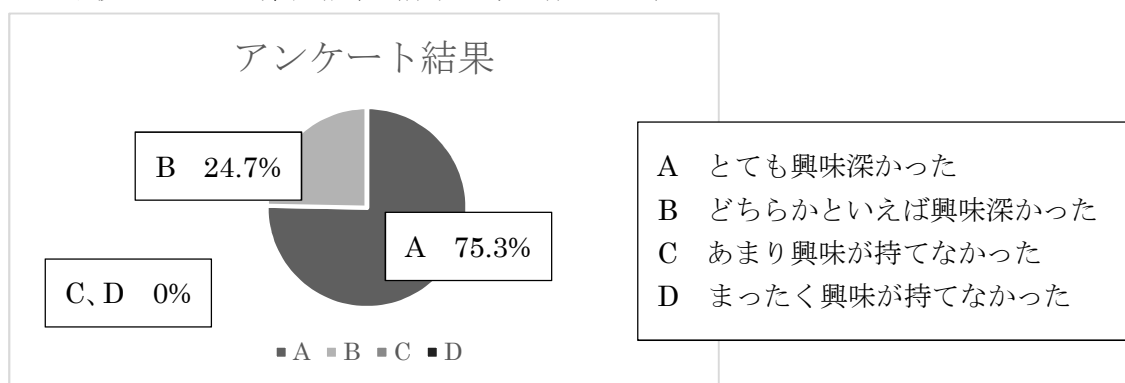
教科	高校担当者	中学担当者	実施内容
数学	吉田 憲司 佐々木 卓磨	内田 英孝	<ul style="list-style-type: none">6月1日から毎週水曜日に高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加している。10月4日から4日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。中高合同実施で数学検定に取り組む。（7月9日実施済・12月3日予定）11月末に中高一貫合同テストを実施する。など
英語	小野寺 陽子 中野 実奈	菅原 茜音	<ul style="list-style-type: none">8月から交流授業を開始し、高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加する。11月10日から4日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。英検準2級以上の2次試験指導を高校教員が担当する。中高一貫合同テストを実施する。など

軽米高校一日体験入学に93名の中学生が参加！

7月1日（金）午後、7月5日（火）午後と2回にわたり軽米高校の中学生一日体験入学が、新型コロナウイルス感染症対策をしながら開催されました。近隣の中学校から93名の3年生が参加しました。生徒会執行部による学校説明、授業体験や部活動体験を通じて、より広く軽米高校を知ってもらうことができたと思います。多くの参加者から好評を得たことから、軽米高校への入学希望者の増加を期待しています。

概況は以下の通りです。

- 参加者総数107名（生徒93名、引率・保護者14名）
【参加中学校】軽米中、金田一中、大野中、長者中、むつ中、中沢中
- 体験内容
13：30～ 全体会（吹奏楽部・音楽部の演奏、生徒会と校長からの学校説明）
14：10～ 情報・物理・数学の授業体験（それぞれ30分ずつ2科目を選択し体験）
15：25～ 部活動体験および見学
- 事後アンケート集計結果（体験入学全体の感想）



- 中学生からのアンケート（多数意見から一部抜粋）
 - 説明をきいていて、軽米高校のメリットがよくわかり、興味がわきました。
 - 体験授業では先生たちが優しく教えてくれてとても分かりやすかったです。
 - 高校の雰囲気を知ることができました。楽しかったです。
 - 軽米高校に一日体験入学してみて高校生がみんな笑顔で楽しそうで入学してみたいと思った。
 - 部活動見学がとても楽しかったです。今日の体験入学を通して高校での活動のイメージをもつことができたのでよかったです。

全体会で発表



授業体験（物理）

